



議会だより

令和6年

11月

1日号

おおたわら市

〈題 字〉

黒羽高等学校 3年 “田村 心さん”

まなか

No. 217



雲巖寺参道を飾る(撮影者:須藤光男さん)

「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。



「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。
右の二次元コードからご覧ください。

また、議会だよりの内容を音声で聞ける
『音訳(デイジー)版議会だより』をご希望の方は、福祉課
(0287-23-8921)へお問い合わせください。



令和5年度

一般会計ほか7会計決算を認定

決算審査特別委員会



委員長
高瀬 重嗣



副委員長
深澤 正夫



決算審査特別委員会の状況

決算の概要

本定例会では一般会計ほか7会計の令和5年度決算の認定議案が提出され、議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

令和5年度の一般会計及び各特別会計を合計した歳入総額は517億3660万1721円、歳出総額は496億241万3000円、歳入歳出差引残額は21億3419万1421円となりました。

なお、決算総額を前年度と比較すると、歳入は1億5195万218円(0.29%)の減少、歳出においては14億2867万2518円(2.97%)の増加となりました。(各会計の詳細は下記のとおり)

一般会計及び各特別会計別決算の状況

(単位:円)

区 分	予算現額	歳入総額(A)	歳出総額(B)	差引残高(A)-(B)
一 般 会 計	36,231,944,000	35,325,300,780	33,720,862,115	1,604,438,665
特 別 会 計	国民健康保険事業費	8,062,635,000	8,125,962,838	281,404,150
	介護保険	7,683,246,000	7,444,968,579	222,852,710
	子育て支援券	19,400,000	20,044,650	18,228,030
	後期高齢者医療	815,300,000	818,613,838	6,141,588
	須賀川財産区	1,300,000	1,711,036	1,126,278
	小 計	16,581,881,000	16,411,300,941	529,752,756
合 計	52,813,825,000	51,736,601,721	49,602,410,300	2,134,191,421

企業会計決算の状況

(単位:円)

区 分	予算額	決算額
水道事業会計	収益的収入	1,681,000,000
	収益的支出	1,592,000,000
	資本的収入※	210,000,000
	資本的支出※	893,000,000
		660,998,166

※資本的収入が資本的支出に不足する額489,465,166円については、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

(単位:円)

区 分	予算額	決算額
下水道事業会計	収益的収入	1,950,000,000
	収益的支出	1,867,000,000
	資本的収入※	588,880,000
	資本的支出※	1,284,409,000
		1,150,746,372

※資本的収入が資本的支出に不足する額695,476,962円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

令和5年度決算認定

令和6年第3回定例会は、去る9月2日から20日までの19日間を会期として開かれました。

本定例会に提出された案件は、報告案件2件、教育委員会教育長等に係る人事案件5件、大田原市税条例等に係る条例改正案件8件、令和5年度決算認定案件8件、令和6年度大田原市一般会計補正予算第3号及び令和6年度大田原市介護保険特別会計補正予算第1号の補正予算案件2件、齋藤藤男議員に対する問責決議及び学校給食費を無償化するための財政措置を求める意見書の提出に係る議員案2件、財産の取得（教師用教科書購入に係る追認）等の追加議案5件、その他の案件3件の計35件が提出されました。

9月定例会では、前年度の歳入歳出予算の執行に関し、認定審査を行います。議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置し、常任委員会ごとの分科会と全体会を通して審査を行い、全て認定されました。

最終日の本会議では、各常任委員長、決算審査特別委員長より付託案件の審査結果報告を受けた後、採決を行い、追加議案も含め全て原案のとおり可決されました。

一般質問は、3日間で12名の議員が質問を行いました。詳細につきましては、6ページ以降及び市議会ホームページにて掲載していますのでご覧ください。

令和6年 第3回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結 果
報告第9号	市長の専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	報告受理
報告第10号	令和5年度健全化判断比率及び資金不足比率について	報告受理
議案第43号	大田原市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意（全会一致）
議案第44号	大田原市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	同意（全会一致）
議案第45号	大田原市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意（全会一致）
議案第46号	大田原市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意（全会一致）
議案第47号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	推薦することに異議なし（全会一致）
議案第48号	大田原市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第49号	大田原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第50号	大田原市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第51号	大田原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（賛成多数）
議案第52号	大田原市緑資源リサイクル施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第53号	大田原市企業誘致条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第54号	大田原市奨学金貸与条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第55号	大田原市奨学基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第56号	栃木県後期高齢者医療広域連合規約の変更に伴う協議について	原案可決（賛成多数）
議案第57号	令和5年度大田原市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決（全会一致）

議案番号	議案件名	結 果
議案第58号	令和5年度大田原市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決 (全会一致)
議案第59号	令和5年度大田原市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	認 定 (賛成多数)
議案第60号	令和5年度大田原市国民健康保険事業費特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	認 定 (賛成多数)
議案第61号	令和5年度大田原市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	認 定 (賛成多数)
議案第62号	令和5年度大田原市子育て支援券特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	認 定 (全会一致)
議案第63号	令和5年度大田原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	認 定 (賛成多数)
議案第64号	令和5年度大田原市須賀川財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	認 定 (全会一致)
議案第65号	令和5年度大田原市水道事業会計決算の認定を求めることについて	認 定 (全会一致)
議案第66号	令和5年度大田原市下水道事業会計決算の認定を求めることについて	認 定 (全会一致)
議案第67号	令和6年度大田原市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議案第68号	令和6年度大田原市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (賛成多数)
追加議案第2号	財産の取得について(追認)	原案可決 (全会一致)
追加議案第3号	財産の取得について(追認)	原案可決 (全会一致)
追加議案第4号	財産の取得について(追認)	原案可決 (全会一致)
追加議案第5号	財産の取得について(追認)	原案可決 (全会一致)
追加議案第6号	令和6年度大田原市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議員案第4号	齋藤藤男議員に対する問責決議について	原案可決 (全会一致)
議員案第5号	学校給食費を無償化するための財政措置を求める意見書の提出について	原案可決 (全会一致)

令和6年 第3回大田原市議会定例会における表決状況一覧

議案	齋藤藤男	伊賀純	前田則隆	深澤正夫	内藤幹夫	北原裕子	藤田善幸	津守那音	岡野忠	大塚正義	秋山幸子	前野良三	小野寺尚武	大豆生田春美	中川雅之	櫻井潤一郎	高瀬重嗣	滝田一郎	菊池久光	君島孝明	引地達雄
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第47号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第48号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第49号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第50号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第52号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第53号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第54号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第55号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第56号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第57号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第58号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第59号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第60号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第61号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第62号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第64号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第65号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第66号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第67号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第68号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
追加議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
追加議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
追加議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
追加議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
追加議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議員案第4号	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議員案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○

○:賛成 ×:反対 欠:欠席 ※菊池久光議長は採決に原則加わりません 除:除斥(議案の当事者は地方自治法第117条の規定により採決に加わりません)

令和6年12月
定例会開催のお知らせ会期
(予定)12月2日(月)～
12月13日(金)

※一般質問内容など詳細につきましては後日、議会ホームページで公開いたします。

市議会HPはこちらから▶



市議会ではインターネットによる生中継をしております

●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、市のホームページの「大田原市議会」から「議会中継」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。

なお、本会議の録画映像も市ホームページにて配信しております。

さらに、議会報告会は公式 Facebook、YouTube でも配信しておりますので、ぜひご覧ください。

●大田原市ホームページ <https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>

●お問い合わせ先 大田原市議会事務局 ☎0287-23-8714

一般質問 市政を問う

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、広報広聴委員会が校正して掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

※議員氏名横の二次元コードから、質問動画を閲覧できます。

質問通告者と質問事項

※太字が掲載されている項目

>

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	無会派 伊賀 純	①高齢者が住みやすいまちづくりについて ②大田原市の特性を生かしたまちづくりについて ③大田原市のDX（デジタルトランスフォーメーション）について ④はたちの集いについて	7	政友会 北原 裕子	①部活動の地域移行について ②移住・定住促進施策について ③農業行政について ④男女共同参画推進事業について
2	政友自民クラブ 滝田 一郎	①令和7年度予算編成方針について ②令和7年はたちの集いにおける本市のPRについて ③障がい者、妊産婦等のおもいやり駐車スペースの確保について ④消防行政について ⑤大田原市鳥獣被害防止計画について	8	無会派 齋藤 藤男	①新型コロナワクチンの今秋からの接種について ②道の駅那須与一の郷の農産物直売について ③大田原市の公教育の考え方について
3	政友会 大塚 正義	①道路の整備及び環境の維持管理について ②図書館へのフリーWi-Fi設置について ③市街地へのゴミ箱設置について	9	政友自民クラブ 高瀬 重嗣	①住みよさランキング2024について ②市や市のイベントの対外アピールの手法について ③親園地区の将来像について ④今年度の議会報告会で得られた高校生の意見について ⑤自治公民館のありかたについて
4	公明自民クラブ 大豆生田 春美	①高齢者の肺炎予防について ②産後ケア事業について ③耳が聞こえにくい方への市役所窓口での対応について	10	政友自民クラブ 櫻井潤一郎	①土地改良区の維持管理について ②道路の整備について ③河川の管理について
5	無会派 秋山 幸子	①買い物支援について ②本市の介護報酬について ③令和6年度大田原市一般会計予算に対する附帯決議について	11	政友会 津守 那音	①未来を見据えた公民連携の取組の推進について ②教職員のウェルビーイングと働き方改革について ③ふるさと納税における地方創生について ④LINEを活用したスマートシティの推進について ⑤安心安全に学び・暮らすための公立学校体育館へのエアコン設置について
6	公明自民クラブ 内藤 幹夫	①デジタルを活用した障害者支援について ②本市の道路行政について ③はり・灸・マッサージ施術費の助成について ④自治会未加入者への対策について	12	大田原クラブ 小野寺尚武	①財政運営について ②防災行政について ③市営墓地について

障がい者、妊産婦等の
おもしろいやり駐車ス
ペーの確保について



滝田 一郎 議員



一般質問



伊賀 純 議員



高齢者が住みやすい
まちづくりについて

質問…本市における栃木県おも
いやり駐車スペースつぎつぎ事
業（パークイングパーミット制度）
の利用証発行等の実施状況につ
いて伺います。

答弁…令和5年度の利用証交付
状況は、身体障害者が117名、
知的障害者が4名、精神障害者
が6名、要介護者が56名、難病
患者が12名、妊産婦が144名、
傷病人が30名、合計369名です。

質問…市有施設のおもしろいやり駐
車スペースの設置状況について
伺います。

答弁…市有施設271施設のう
ち、障害者等用駐車スペースは、
庁舎などの61施設に有り、区画
線がある駐車スペースが約48
00台ほどあり、そのうち15
0区画が障害者等用駐車スペー
スです。

質問…ハーモニーホールのおも

いやり駐車スペースを増設でき
ないか伺います。

答弁…市としては増設する必要
があると捉え、2.5メートル
幅を3.5メートル幅に広げた
上で、さらに3.5メートル幅
の駐車スペースをもう1台分、
計3台分に増設する方向で那須
塩原市と協議を行った上で対応
します。

質問…社協の見守り事業として、
高齢者に月3回約80食の配食
サービスを39年間、ボランティア
アで届ける団体があります。文
化会館の閉鎖に伴い、昨年9月
より調理場所をトコトコの親子
ふれあいキッチンを借り高齢者
の見守り、食の支えを続けてい
ます。親子ふれあいキッチンの
使用条件を幅広く、市民が利用
しやすい、使い勝手のよい環境

を整えられないか伺います。

答弁…子育て世代を支援するた
めの施設で、開放は難しいと考
えています。

質問…令和5年の親子ふれあい
キッチンの使用が、31件と年間
1割にも満たない使用率と聞き
ますが、間違いないか伺います。

答弁…1割程度の稼働率になる
と思います。

質問…大田原の姿勢として、子

育て事業も食育も大切ですが、
高齢者を支える人達の支援を両
にらみで考えていかないと、う
まく回っていかない気がします。
持込み、お鍋の準備まで幅を広
げて頂けるかもう一度伺います。

答弁…親子ふれあいキッチンの
設置目的を尊重しながら、ボラ
ンティアがどう使い勝手がよく
なるか、まちづくりカンパニー
と話をしたいと思います。

耳が聞こえない
市役所窓口の方
への対応について



大豆生田 春美 議員



一般質問



大塚 正義 議員



道路の整備及び環境
の維持管理について

質問…近年、路側帯や歩道等が

雑草に覆われ、廃墟の街並みの
様相になっているときがありま
す。歩道も雑草が伸び放題にな
り、自転車も通れない状態の所
もあります。市道の路肩や歩道
の草刈り等は、年何回でいつ実
施されているのか伺います。

答弁…道路の街路樹や植栽は、
車道と歩道を分ける安全機能な
どを目的に設置しています。良

好な道路環境となるよう、高木

は年1回、中低木は年1回から
2回の剪定作業を行い、除草作
業は、年2回から4回行ってい
ます。通年パトロールを実施し
歩行者や自転車の通行に危険が
及ぶ箇所など、安全な交通を確
保するため対応しています。ま
た、市民から除草作業の要望が
あれば、現地調査を行い、対応
していきます。

質問…再度確認です。草刈りの

要望依頼があった場合、当該自
治会の区長等が市に電話等で要
望すれば行っていただけなのか
伺います。

答弁…様々な条件によって、す
ぐるかどうかは今ここでは申
し上げることができませんが、
いずれにしても現場を確認した
上で判断したいと考えています。

質問…聞こえを改善するため、

窓口へ軟骨伝導イヤホンの設置
をお願いしたいと思いますが、
本市の考えを伺います。

答弁…県内では、真岡市がいち
早く導入し、佐野市、鹿沼市、

さくら市が導入または試験導入
しているところです。本市にお
いても、導入をすることで円滑

なコミュニケーションや対応時
間の短縮、プライバシーの保護

など、窓口対応の向上に期待で

きることから、まずは来庁者の
多い窓口から試験的に導入し、

実際の利用状況や有効性、使用
感の検証を行い、全庁的な導入
に向けて検討を進めます。

質問…試験導入は、いつを目途
にされるのか伺います。

答弁…軟骨伝導機器を確認した
ところ、さほど高額ではありま
せんので、現計予算で対応でき

ると考えますので、早急に試験
導入していきたいと考えていま
す。

質問…設置場所は、どちらにな
るのか伺います。

答弁…本庁舎の窓口、市民課を
第一に想定しています。

デジタルを活用した 障害者支援について



内藤 幹夫 議員



一般質問



秋山 幸子 議員



令和6年度大田原市 一般会計予算について の 一 般 附 帯 決 議 に つ い て

質問…デジタル障害者手帳アプリを活用した本市における利用状況について伺います。

答弁…令和4年4月28日付で県保健福祉部より通知のありました県立公共施設での障害者手帳アプリ、ミライロID使用開始により、本市においても公共施設での障害者手帳アプリ、ミライロIDの提示による減免を行っています。

質問…市の施設でデジタル障害者手帳アプリが対象外になつている施設はあるのか伺います。

答弁…市の減免を行っている施設においては、全てミライロアプリ等の使用ができる状態となっております。

質問…ミライロIDに利用自治体として登録することにより全国に本市の取組状況を周知でき、全国から大田原市に来てくれる

質問…これまで実施されてきた学校給食費の半額補助が終了することを受け、「継続を求める補正予算の再検討」「家族の負担軽減の検討、決定の経緯と理由の説明」「給食費の無償化を国へ要望」「給食費補助の終了による影響を調査し、公表する」「持続可能な恒久財源の検討」など、5項目を求めた附帯決議は賛成多数の議員によって採決

されました。これは、本市の文化や人間性が問われる大田原市の尊厳を守った附帯決議であったと認識しています。令和6年6月定例会において、学校給食費の補助の終了による影響について調査方法を考えるとの答弁でしたが、その後の進捗状況を伺います。

答弁…調査については、給食全般に関するアンケートの中で、

全額負担開始後の生活が以前と比較してどのように変わったかなどを確認できればと考えており、実施時期については今後調整してまいります。

ことも考えられます。登録について本市の考えを伺います。

答弁…こちらの使用については、メリットを考えると、登録することでの利便性が図れるので、申請の手続等を確認して、準備が整い次第、登録に向けて実施したいと考えています。

農業行政について



北原 裕子 議員



質問…大田原市有機農業推進協議会の今後の方向性について伺います。

答弁…大田原市有機農業推進協議会は、有機農業の健全な育成、普及、発展を通して、持続可能な地域農業の存続、発展を図ることを目的に令和6年2月に設立しました。7月には第1回の会議を開催し、国、県、市の有機農業に関する方針や有機農業

の現状と課題、オーガニックビレッジ宣言の概要、学校給食における有機米の導入等について意見交換を行ったところです。今後の方向性としては、10月に第2回の会議を開催する予定となっていますが、第1回の会議で課題として挙げた生産者、消費者双方の有機農業への理解を高めるための啓発は重要ですので、今後どのように取り組む

のか協議します。また、オーガニックビレッジ宣言を行った先進自治体の事例研究を行い、その中でも普及啓発に効果の高い学校給食への有機米の導入が有機農業の推進につながるものと考えていますので、重点項目として取り上げていきます。

一般質問



齋藤 藤男 議員



道の駅那須与一の郷の農産物直売について

質問…大田原市場に集まっている野菜の全てが大田原産とは言えないとはいえ、多くは大田原市の農産物であることも事実であります。それを直売所の入り口付近に大量に陳列し、それは大田原市場から仕入れてきたものだから、大田原の農産物をアピールするという目的になっているという認識であると、道の駅には伺っています。しかし、

魅力ある道の駅に必要なのは、生産者が追加で納品している姿ですとか、直接生産者が来て、買っている人と話をしたりとか、そういう姿ではないかと思いますが、市の考えを伺います。

答弁…指定管理者も当然のことながら道の駅の目的を十分自覚して直売所運営を行っています。年間を通して様々なイベントを行い、集客に努めていると考え

ています。日ごろからお客様の目を引くわかりやすい市の農産物アピールを行っています。引き続き指定管理者、産直会、連携して市内農産物をアピールできよう協力してまいりたいと思っています。

土地改良区の 維持管理について



櫻井 潤一郎 議員



一般質問



高瀬 重嗣 議員



親園地区の 将来像について

質問…用水路・排水路の維持管理について、農道の維持管理について伺います。

答弁…本市の各土地改良区が管理する土地改良事業で整備した用水路・排水路・農道のほか、ポンプ施設や頭首工などの農業用施設は、各地区組合員の皆様が目頃から良好な維持管理を行い、必要に応じて用水路・排水路や農道の補修や改修等を実施

しながら、農業用施設の機能維持に取り組まれていると認識しています。本市においては、昭和30年代から圃場整備事業が開始され、令和5年度末現在、市農業振興地域農用地区域内における水田整備率は60・9%に達しましたが、一方で、早期に施工された地区では農業用施設のお朽化が進み、更新が必要な時期を迎えてきています。現在、

本市の対応としては、各土地改良区が実施する単独事業、県単独農業農村整備事業や国庫補助対象事業に対し、大田原市土地改良事業補助金交付要綱に基づいた事業費補助を行っているほか、多面的機能支払交付金を活用した農地及び農業用施設の地域ぐるみの維持管理も強く推奨しています。

質問…大田原市は、南北を結ぶ道路は、幅の狭さ、迂回路不足、重要施設へのアクセス道未整備といった問題を抱えているのではないのでしょうか。主要地方道大田原氏家線親園佐久山バイパスのライスラインまでの完成見込みについて伺います。

答弁…県は令和7年度末の供用開始を目標に工事を進めています。

質問…ライスライン以北の整備促進について、市の考えを伺います。

答弁…整備を促進すべきと考えており、引き続き県への要望活動等を行ってまいります。

質問…市道親園佐久山線、市道加治屋親園線、市道大田原グリーンパーク線の整備について伺います。

答弁…市道親園佐久山線は、今

のところ事業計画はありませんが、ライスライン以北のバイパスの整備の進捗に合わせて、拡幅改良事業を検討してまいります。市道加治屋親園線は、事業再開に向け、地権者の方々に対して相続登記の働きかけを行っています。市道大田原グリーンパーク線は、他事業の進捗状況を確認し、本路線の整備に向けて調査等を行ってまいります。

防災行政について



小野寺 尚武 議員



一般質問



津守 那音 議員



教職員のウェルビーイングと働き方改革について

質問…中央多目的公園の駐車場の件について。中央多目的公園は承知の通り旧日本たばこ用地でした。払い下げには当時の千保市長も大変苦勞をしました。払い下げ価格は高額でしたが、将来必ず市民の役に立つ用地であり市民のためになるものと提言し当時は無理をして購入していただきました。中央多目的公園として、平成25年12月に開

園しました。非常用マンホールトイレが14か所・備蓄倉庫4か所・防火水槽やかまどベンチや太陽光発電の照明器等が備えてありますが、駐車場が少なく身障者用2台分、大型車用2台分を含む計32台分です。土曜日曜になりますと路上駐車が多くあります。現在公園の隣接の旧ミール跡地が空地となっており、駐車場用地防災用地として多少

無理しても是非購入すべきと思うが伺います。
答弁…中央多目的公園の駐車場については全部で32台というところで現実的に路上駐車の問題とかがございます。そういったものを解決する手法として駐車場用地として買うことも検討しなければならぬと思っています。

質問…教職員の働き方改革の取組について伺います。
答弁…大田原市では、教職員が健康で生き生きとやりがいを持って勤務でき、教育の質を高められる環境を構築するために、市働き方検討委員会を組織し、大田原市教職員働き方改革プランを策定しています。平成29年度に最初のプランを策定してから、定時退勤日や学校閉庁日の

実施、小学校教科担任制の積極的導入、部活動指導員の配置、事務効率化の検討、会議や研修時間の改善など様々な取組をしています。
質問…時間外在校時間の合計時間を月45時間以内に、過労死ラインとされる月の時間外80時間を超える教職員の割合をゼロ％へと、目標達成年度を設定する必要がありますかと思ひます。教育

長としてはどうお考えか伺います。
答弁…委員会の中で協議をして、目標の時間を設定していきます。最低限、過労死ラインの80時間を超える教員がゼロになるようにしていきたいと思っています。

7月～9月

協議会及び委員会の内容

全員協議会

◆7月16日

(報告事項)

- 1 議会一般質問等答弁事項に係る進行状況の報告について

◆8月9日

(報告事項)

- 1 令和5年度男女共同参画に関する年次報告書について
- 2 令和5年度普通会計決算 経常収支比率(速報値)について
- 3 敬老関係事業について
- 4 那須地区広域行政事務組合議会臨時会報告について
- 5 那須地区消防組合議会臨時会報告について
- 6 議会運営委員会行政視察の報告について
- 7 令和6年議会報告会報告書の提出について
- 8 9月定例会の取り扱いについて
- 9 大田原市選挙管理委員及び同補充員選挙について

◆9月2日(臨時)

(協議事項)

- 1 議員案第4号について

◆9月2日(臨時)

(協議事項)

- 1 学校給食費を無償化するための財政措置を求める意見書の提出について

◆9月6日(臨時)

(報告事項)

- 1 財産の取得について(教師用教科書購入に係る追認)

◆9月20日(臨時)

(報告事項)

- 1 財産の取得について(追認)
- 2 財産の取得について(追認)
- 3 財産の取得について(追認)
- 4 財産の取得について(追認)

- 5 令和6年度大田原市一般会計補正予算(第4号)

(協議事項)

- 1 議員案第5号について

◆9月20日

(報告事項)

- 1 第4次大田原市行政改革大綱に基づく年度別実施計画の令和5年度実績について
- 2 大田原市デジタル戦略フェローの設置及び委嘱について
- 3 大田原市防災訓練の実施について
- 4 大田原市須賀川財産区有林素材生産販売業務委託契約の解除について

総務常任委員会

◆9月9日

- 1 付託議案の審査

民生文教常任委員会

◆9月10日

- 1 付託議案の審査

建設産業常任委員会

◆9月11日

- 1 付託議案の審査

議会運営委員会

◆8月26日

- 1 令和6年第3回定例会の招集について

◆9月2日

- 1 議員案第4号について

◆9月20日

- 1 追加議案第2号から第6号について
- 2 議員案第5号について

決算審査特別委員会

◆9月4日

- 1 委員長及び副委員長の互選について

- 2 分科会の設置について
- 3 会議日程について

◆9月9日

- 1 第1分科会

◆9月10日

- 1 第2分科会

◆9月11日

- 1 第3分科会

◆9月17日

- 1 全体会

広報広聴委員会

◆7月5日

- 1 議会だより8月号について
- 2 議会報告会について

◆7月9日

- 1 議会だより8月号について
- 2 議会報告会について

◆9月24日

- 1 議会だより11月号について

議員倫理委員会

◆7月11日

- 1 議員倫理条例に基づく審査請求について
- 2 執行部による関係者からの聞き取り状況の報告について
- 3 今後の議員倫理委員会の進め方について

◆7月16日

- 1 齋藤藤男議員の弁明
- 2 齋藤議員の審査請求及び弁明に対する質疑
- 3 今後の議員倫理委員会の進め方について

◆7月23日

- 1 齋藤藤男議員の倫理基準違反の認定及び措置について
- 2 今後の議員倫理委員会の進め方について

◆8月7日

- 1 審査結果報告書(案)について

令和 6 年議会報告会開催

議会基本条例に基づき、7 月 17 日、24 日及び 25 日に議会報告会を開催しました。

今回の議会報告会は、市内 3 校（黒羽高校、大田原高校、大田原女子高校）の高校生との意見交換会を行い、3 日間で総勢 43 名の方にご参加いただきました。

第 1 部では大田原市議会の概要等についての報告を行い、第 2 部では「高校生が考えるまちづくり～若者が住み続けたいまちにするためには～」をテーマにご参加いただいた高校生と議員がグループに分かれ、ブレインストーミングの手法を用いて意見交換を行いました。

高校生との意見交換は、大田原市議会としては初の試みとなりましたが、若い世代ならではの市政の捉え方や住みよいまちづくりに関するさまざまな意見、要望などが出されました。

今回のご意見やご要望は市政の課題と捉え、市長に報告書を提出するとともに、大田原市議会としても市政に反映できるよう努力してまいります。

担 当 班	開 催 日	場 所	参 加 高 校
1 班（総務常任委員会） ◎高瀬重嗣、○大豆生田春美、 深澤正夫、齋藤藤男、 藤田善幸、小野寺尚武、 菊池久光	7 月 17 日（水） 14 時 10 分～ 15 時 40 分	本庁舎 7 階 議会フロア	黒羽高校 参加者 15 名
2 班（民生文教常任委員会） ◎大塚正義、○櫻井潤一郎、 伊賀 純、前田則隆、 北原裕子、津守那音、 中川雅之	7 月 24 日（水） 15 時～ 16 時 30 分		大田原高校 参加者 18 名
3 班（建設産業常任委員会） ◎滝田一郎、○君島孝明、 内藤幹夫、岡野 忠、 秋山幸子、前野良三、 引地達雄	7 月 25 日（木） 15 時～ 16 時 30 分		大田原女子高校 参加者 10 名
◎：委員長 ○：副委員長 ※各班にはそれぞれ支援議員が割り振られました。			合 計 43 名

7月17日 黒羽高校



7月24日 大田原高校



7月25日 大田原女子高校



各班の報告書や議会報告会の詳細については、市議会ホームページにて公開しておりますので、右の二次元コードからご覧ください。



令和6年議会報告会の開催結果 | 大田原市
www.city.ohtawara.tochigi.jp

議会報告会報告書提出

7月に開催した議会報告会にご参加いただいた高校生から出されたさまざまな意見や要望を広報広聴委員会が「議会報告会報告書」としてまとめ、議長及び市長に提出いたしました。
今後とも議員一同、議会の活性化を図り、市民の皆様の負託に的確にこたえ、開かれた議会運営に努めてまいります。

滝田委員長
から議長へ
提出



市長へ提出



議会運営委員会視察報告

議会運営委員会

7月2日～4日(所管事項調査)

一、愛知県尾張旭市 「大学との意見交換会 について」

尾張旭市議会は、令和元年度の議会改革推進特別委員会において「市議会と高校・大学との連携」について協議し、次代を担う高校生と大学生に市議会及び市政への理解と関心を高めてもらうため、高校については「高校生議会」、大学については「意見交換会」を実施することとした。新型コロナウイルス感染症の影響により実施に至るまで時間がかかったが、令和4年度に市制50周年事業の一環として、大学との意見交換会を実施し、この意見交換会を県内外の若い有権者の意見を聴く、貴重な機会と評価していた。

二、愛知県知立市 「高校生議会、議会モニター 制度について」

知立市議会は、選挙年齢の引き下げにより、政治や選挙が身近になった高校生に地方自治の関心を高めてもらうため、高校生議会を実施している。高校生議会では、高校生の視点で考えた課題等について、議員が協議を重ねている。議員活動の体験を通して、「若年層の投票率向上」、そして「若者の立候補の増加」につながることを期待していた。

また、より市民ニーズを反映するため、議会・委員会・議員活動に対

する意見や要望等を聴取する議会モニター制度を導入していた。その大きな成果として、議会モニターから2人の市議会議員を輩出している。

三、静岡県湖西市 「高校生との意見交換会 (意見交換から請願提出へ) について」

湖西市議会は、選挙年齢が引き下げられたことを踏まえ、「若者の議会活動に対する認知度の向上」を図るとともに、「若者の考えを政策・提言に反映させる」、そして「若者がまちづくりを考える」きっかけづくりとするため、平成28年度から議員と高校生との意見交換会を開催していた。高校生の意見を発展させ、施策に取り込む仕組みが必要ではないかという課題から、令和3年度から年1回だった意見交換会を3回に増やし、意見の深堀を行い、最終的にはそれらの意見を「湖西市に将来住みたいと思えるまちづくり政策提言」としてまとめ、請願として提出し採択している。



湖西市役所にて

議
会
日
誌

7月

2日○議会運営委員会行政視察（愛知県尾張旭市、知立市、静岡県湖西市4日まで）

5日○広報広聴委員会

9日○広報広聴委員会

11日○議員倫理委員会

16日○会派代表者会議

○全員協議会

○議員倫理委員会

17日○議会報告会（総務常任委員会所管）

23日○那須地区広域行政事務組合議会臨時会

○議員倫理委員会

○議員倫理委員会

24日○那須地区消防組合議会臨時会

○議会報告会（民生文教常任委員会所管）

25日○議会報告会（建設産業常任委員会所管）

26日○栃木県市議会議長会議議長会議



8月

7日○議員倫理委員会

9日○会派代表者会議

○全員協議会

23日○県北五市議長会議

26日○議会運営委員会

○会派代表者会議

9月

2日○議会運営委員会

○全員協議会（臨時）

○令和6年第3回市議会定例会招集（議案上程）

○全員協議会（臨時）

4日○本会議（議案質疑・一般質問）

○決算審査特別委員会 全体会

5日○本会議（一般質問）

6日○本会議（一般質問）

○全員協議会（臨時）

9日○総務常任委員会

○決算審査特別委員会 第1分科会

10日○民生文教常任委員会



請願・陳情はこんな方法で

- 請願（陳情）書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願（陳情）者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

〈請願（陳情）書の書式例〉

《表 紙》

〇〇〇に関する
請願（陳情）

紹介議員名
（陳情は不要）



《内 容》

1. 請願（陳情）の趣旨
2. 請願（陳情）の理由
令和〇年〇月〇日

請願（陳情）者
住所
氏名
大田原市議会議長あて



- 24日○広報広聴委員会
- 全員協議会
- 本会議（議決）
- 全員協議会（臨時）
- 20日○議会運営委員会
- 17日○決算審査特別委員会 第3分科会
- 11日○建設産業常任委員会
- 決算審査特別委員会 第2分科会
- 決算審査特別委員会 全体会



議員倫理委員会

大田原市議会議員倫理条例第4条の規定に基づき4名の市議会議員から提出された審査請求について、審査結果報告がありましたのでその内容についてお知らせいたします。

◎審査請求の概要

■請求日

令和6年6月27日

■請求者

中川雅之 議員（請求代表者）

岡野忠 議員

津守那音 議員

藤田善幸 議員

■第3条の倫理規準に違反する疑いがあると認められる議員の氏名

齋藤藤男 議員

■審査請求の対象となる事由の該当条項

条例第3条第6号該当

■審査請求の対象となる内容

子の学校健診の結果について、不明な点があったため、令和6年5月28日に担当の学校医に対し、内容について説明を求めた際、説明に納得できず、「医者をやめてしまえ」と暴言を吐いた。

その後、医師は学校医を辞任し、後任が決まらない状態となっている。

また、新聞等による報道で関係各方面に多大な迷惑をかけているなど、齋藤議員の不適切な発言は、議員の品位と名誉を害し、市民の信頼を著しく損なう行為と言わざるを得ない。

◎議員倫理委員会の概要

■委員会の開催状況

第1回 令和6年6月28日（金曜日）

第2回 令和6年7月11日（木曜日）

第3回 令和6年7月16日（火曜日）

第4回 令和6年7月23日（火曜日）

第5回 令和6年8月7日（水曜日）

■委員会の構成

委員長 君島孝明 議員

副委員長 大豆生田春美 議員

委員 伊賀純 議員 前田則隆 議員 深澤正夫 議員

大塚正義 議員 櫻井潤一郎 議員 引地達雄 議員

■審査の結果

議員倫理条例第3条第6号に違反していると認定し、問責決議が相当と決定。

■問責決議の概要

議員倫理委員会の審査結果報告を受け、令和6年第3回市議会定例会（9月議会）第1日目の9月2日に、議員案第4号として「齋藤藤男議員に対する問責決議」が提出され、全会一致で可決されました。

齋藤藤男議員に対する問責決議

本市議会では、大田原市議会基本条例において、「議員は、市民の負託に応えるため、高い倫理的義務が課せられていることを自覚するとともに、市民の代表として良心と責任感を持って議員の品位を保持し、識見を養うよう努めるものとする」と規定している。加えて、大田原市議会議員倫理条例においても、議員は、市民全体の代表者としてその品位と名誉を重んじ、当然に遵守するものとして、市民の信頼を著しく損なう行為をしない旨規定している。

しかしながら、齋藤藤男議員は、子が通う小学校の健康診断の結果に不満を抱き、学校医に問い合わせをしたが、説明に納得がいかず、冷静さを欠いて、当該医師に対し「医者辞めてしまえ」などと不適切な発言をした。

その結果、医師が身の危険を感じ、学校医を辞任したことで、学校保健安全法に規定されている学校医が同校において後任不在となる事態を招くこととなった。

このような行為は、市議会及び市議会議員の品位と名誉を傷つけるとともに、市議会に対する市民の信頼を著しく失墜させるものであり、市議会として到底看過することはできない。

また、審査請求に基づき設置された議員倫理委員会において、齋藤藤男議員本人が自らの行為をハラスメントと認め、同委員会は当該行為が議員倫理基準に違反すると認定した。

よって、本市議会は、齋藤藤男議員に対し、猛省を促し、その責任を問うとともに、議員としての倫理性を常に自覚するよう強く求める。

なお、我々は、今回の事案を教訓にハラスメントの根絶に努めるとともに、議会人として自らの言動に責任を持ち、市民の信頼を裏切ることがないようあらためてここに確認する。

以上、決議する。

令和6年9月2日

大田原市議会

所属会派及び議席番号の変更について

所属会派

齋藤藤男 議員
政友自民クラブ ⇒ 無会派

議席番号

齋藤藤男	議員	5番	⇒	1番
伊賀 純	議員	1番	⇒	2番
前田則隆	議員	2番	⇒	3番
深澤正夫	議員	3番	⇒	4番
内藤幹夫	議員	4番	⇒	5番

意見書の提出



学校給食費を無償化するための財政措置を求める意見書

少子化対策につながる子育て世帯の負担軽減策として学校給食費の無償化に取り組む自治体が増えている。文部科学省が「こども未来戦略方針」に基づき令和5年度に実施した調査によると、全国の自治体の3割が学校給食費を完全無償化している。

しかし、市町村における給食費の無償化は、自己財源により対応せざるを得ない実情があり、その財政力から無償化の実施が困難な自治体が多く、また、本市のように一度は無償化に踏み切るも財源の継続的な確保に苦慮し、無償化を断念せざるを得ない自治体もみられる。

学校給食法第1条において、「学校給食は児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものである」旨規定されている。

子どもは住んでいる地域にかかわらず等しく平等であるべきであり、学校給食の意義を考えれば、自治体の判断や財政状況によって差が生じたり、事業の継続性が損なわれることは好ましい状況ではない。

よって、本市議会は、全国一律での学校給食費の無償化の実現のため、国に対し、下記のとおり自治体への財政措置を講じることを強く求める。

記

- 1 学校給食費の無償化を国の子ども・子育て政策に位置付けるとともに、学校給食法を改正し、財政措置を講じて国の責任において学校給食費の無償化を進めること。
- 2 今なお、学校給食食材の高騰の影響がある中、学校給食を安定的に提供するため、地方創生臨時交付金の継続等による財政措置を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月20日

栃木県大田原市議会議員 菊池久光



【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、
文部科学大臣、内閣府特命担当大臣(こども政策、少子化対策)